



千屋小学校だより

令和5年10月号

学校教育ビジョン

「子どもは家庭で愛され、学校で学び、地域で育つ」

千屋小学校ホームページは「新見市立千屋小学校」で検索するとご覧になることができます。

稲刈りで交流！



※稲刈りの様子

春に植えた稲の苗は、アイガモ農法のアヒルたちのがんばりもあり、すくすくと大きく成長して黄金色の米が実り、稲刈りの時期となりました。

稲刈りには、昨年に引き続きお隣の神郷北小学校の5・6年生が参加し、本校の5・6年生5名と一緒に稲刈りを体験しました。神郷北小学校の子ども達は、春の田植えにも参加しています。稲刈り用の鎌を使い、みんなで協力して手で刈っていきました。そして、刈った稲は束ねてわらで縛り、ハデにかけました。地域の方にいろいろと教えていただきながら無事に終わることができました。

子ども達は顔なじみになっており、時々話をしたり、一緒に稲を運んだりしながら交流をすることができました。

稲は2週間ほど乾燥させ、脱穀、もみすり、精米をして袋詰めし、11月5日（日）に千屋温泉で行われる「千屋うめえもん市」で販売する予定です。

6年生修学旅行へ！

10月5日（木）・6日（金）の一泊二日で6年生2名が修学旅行へ行ってきました。修学旅行へは、新見第一中学校区の思誠小学校を除く7校49名の連合で行きました。

二日間の修学旅行では、一日目に京都の「東映太秦映画村」「金閣寺」「東寺」、二日目に奈良の「奈良公園・東大寺」、大阪の「海遊館」を訪問し、見学したり買い物をしたりすることができました。中でも新見とゆかりのある東寺への訪問では、東寺の方が直々に講堂や金堂、五重塔、客殿を解説しながら案内をしてくださり、国宝級の仏像や壁画、建物、そして新見荘について多くのことを学ぶことができました。子ども達にとって大変貴重な時間となりました。

7小学校連合での旅行では、5年生の宿泊研修等で仲良くなった友達にも久しぶりに再会することができ、楽しく交流をすることもできました。また、新しい友達もたくさんでき、来年4月からの中学校生活が楽しみになったと思います。この二日間で学んだこと、経験したことを今後の学校生活に生かしていきます。



※新見市北部連合修学旅行

ドローンを活用したプログラミング授業

新見市では、今年度から新しくドローンを活用したプログラミングの授業を行っています。子ども達が飛ばしたいドローンの動きを考え、その動きになるようプログラミングをしていきます。このプログラミングの授業のねらいは、子ども達の論理的思考力を伸ばすことです。まず、子ども達がグループの友達とホワイトボード上でドローンの動きを考えます。そしてiPadでプログラミングをして、実際に飛ばします。試行錯誤したプログラミングで思うようにドローンが飛んだときには、とてもうれしそうです。現在、5・6年生5名が取り組んでいます。



校長の論語(long)論語(long) ago! (昔むかし)

<11月の論語>

① 子曰く、君子は諸を己に求む。小人は諸を人に求む。

・孔子の言葉。「品格の高い君子は、何事につけ責任を自分に求めるものだ。しかし、心が狭く品性に欠ける小人は、何事につけ他人に責任をとらせようとする。」

※人のせいにして相手を責めているばかりの器の小さな大人になってはいけないことを孔子は言っています。私たちも自分自身に厳しく、人には寛容であることを心掛けたいものです。

② 子曰く、三人行れば、必ず我が師有り。

・孔子の言葉。「三人で行動したら、必ずやそこに自分のお手本になる人を見つけ出すことができる(よい人を選んでそれを見習い、よくない人の場合には、自分自身にそういったよくないことがありはしないかと反省して、それをもお手本にすることができる)」

※「三人」の前に「我」の字があったり、「有」が「得」の字になったりしている本もあります。

※「クマ先生と読む論語」 森熊男著より

校長室の窓から ～鳥取西部地震の記憶～

10月10日(火)に避難訓練と煙中体験を行いました。本校では防災教育、安全教育の一環で火災や地震、不審者から避難する訓練を年間4回実施しています。今回は、地震により校舎内で火災が発生し、避難するという想定で実施しました。災害等はいつやってくるかわかりません。日頃からの訓練を重ね、災害等が起こった時には安全に避難し、自分の命を守ることが大切です。

さて、千屋と地震の関係を振り返ってみますと、平成12年10月6日(金)の午後1時30分に起こった「鳥取西部地震」が思い出されます。新見市の揺れは、震度5強です。その当時のことは、今でも私の頭の中の記憶に残っています。私は教諭として西方小学校に勤務していました。確か掃除の時間だったと思います。突然の「ドン」という音と揺れを感じ、子ども達と教室の机の下に身を隠しました。しばらくの間揺れが続き、ゆれが収まったころ避難指示により運動場の真ん中に全校の子ども達が避難しました。大きな地震にただただ驚き、その後、急遽下校することになりました。

現在、本校に勤務している福田泉美先生は、その当時千屋小勤務で、学校は倉敷へ遠足に行っていたそうです。学校へ帰る途中の国道には、落石等があり、千屋へ帰ってきたのは、かなり遅い時間だったそうです。また、校舎が損傷し、実小学校校舎を借りて授業が行われました。千屋地区では屋根の瓦が落ち、雨除けのブルーシートがかけられた写真を新聞等で見た記憶があります。幸いこの地震で死者は出なくて良かったのですが、被害を受けられた方は大変だったと思います。災害はいつやってくるかわかりません。災害があっても時間が経つにつれて危機意識は薄れてしまいます。私たちは、身近で起こった災害を教訓にし、いつ起こるか分からない災害に備えて継続的に訓練をしておく必要があります。学校では、今後も災害等に備えて、防災教育をしていきます。



※避難訓練の様子



※煙中体験

11月の主な行事予定

2日(木): 就学児健康診断
4日(土): うめえもん市準備
5日(日): うめえもん市(千屋温泉)
6日(月): 放課後こども教室(料理教室)
7日(火): 新見地区小中音楽会
8日(水): 学習サポート
中一ギャップ解消事業(6年)

9日(木): 花いっぱい集会
15日(水): きらきら発表会予行
17日(金): 定時退庁日
19日(日): きらきら発表会
引き渡し訓練 資源回収
学校保健委員会
20日(月): 振替休業日
21日(木): にこにこタイム
24日(金): 非行防止教室
28日(月): ほっと館交流(1～6年)
30日(火): 文化庁巡回公演



QRコードを読み取ると
千屋小HPにアクセス
できます。

